

安達太良山

○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

沼ノ平火口付近の噴気は観測されず、低調な状態が続いています。

地震活動の状況

火山性地震は6回観測されました。地震活動は引き続き低調な状態が続いています。（4月6回）

火山性微動は観測されませんでした。

噴気活動の状況

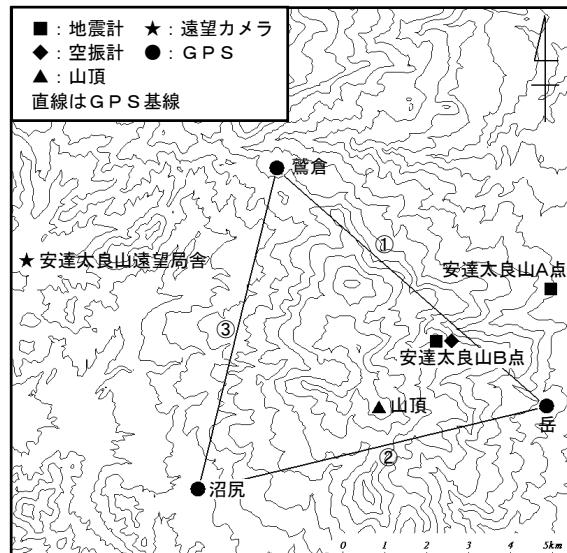
遠望観測（監視カメラ）では、沼ノ平火口付近の噴気は観測されず、昨年春以降、低調な状態が続いています。

地殻変動活動の状況

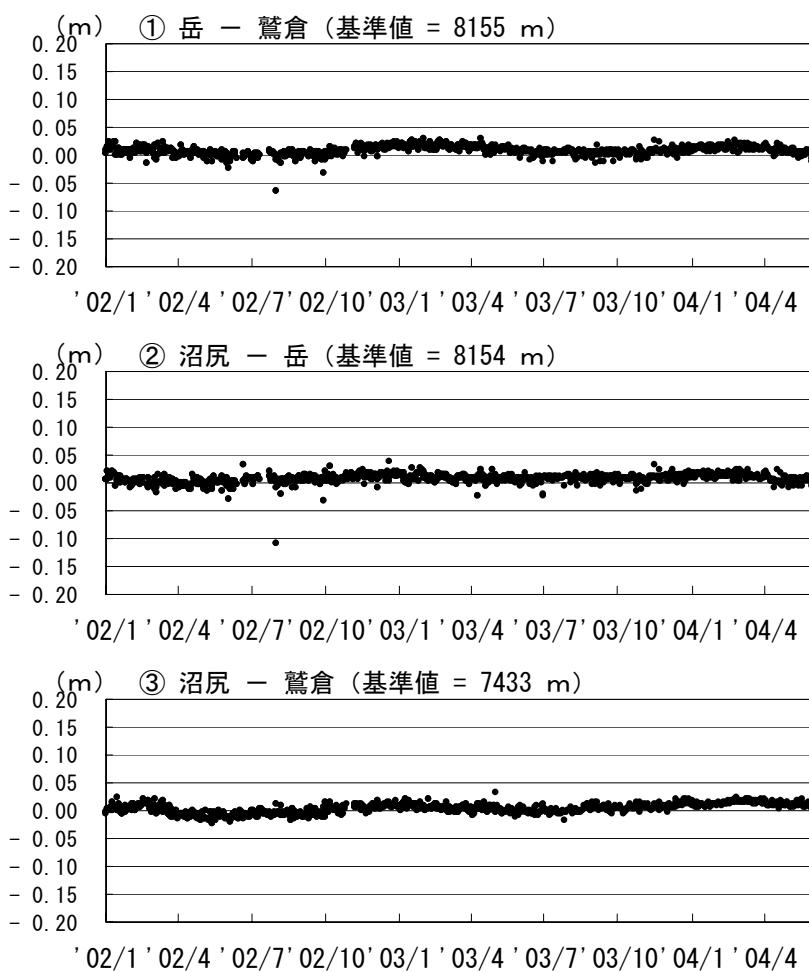
GPSによる観測では、火山活動によると考えられる変化はみられませんでした。

現地観測の状況

5月19日に現地観測を行ないました。その結果、噴気、地熱地帯などの状況に特に大きな変化はありませんでした。



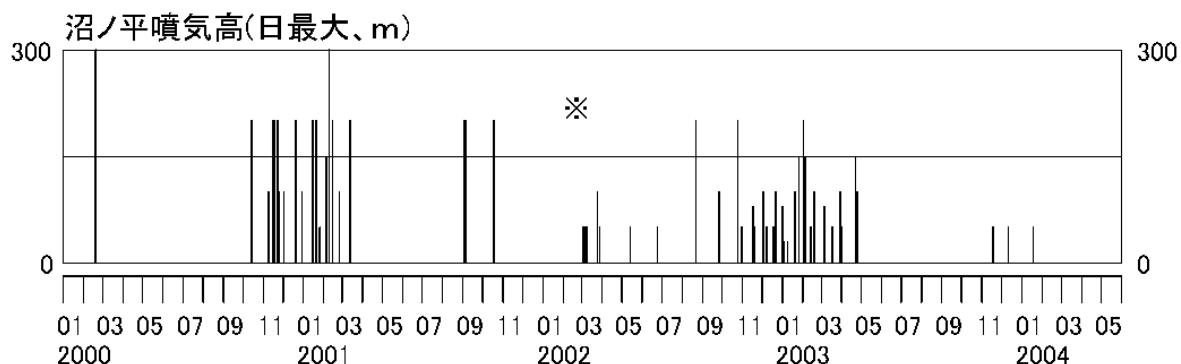
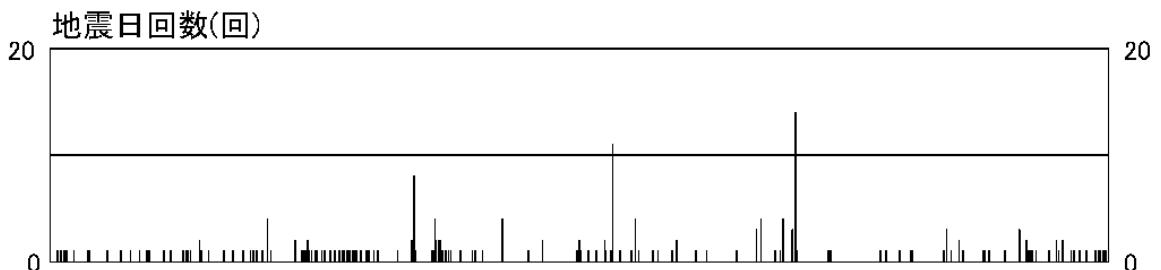
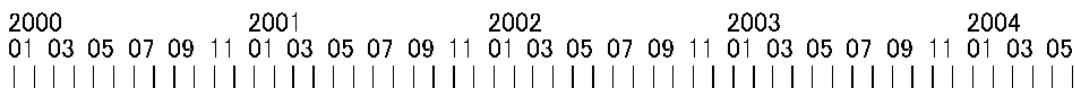
安達太良山火山観測点配置図



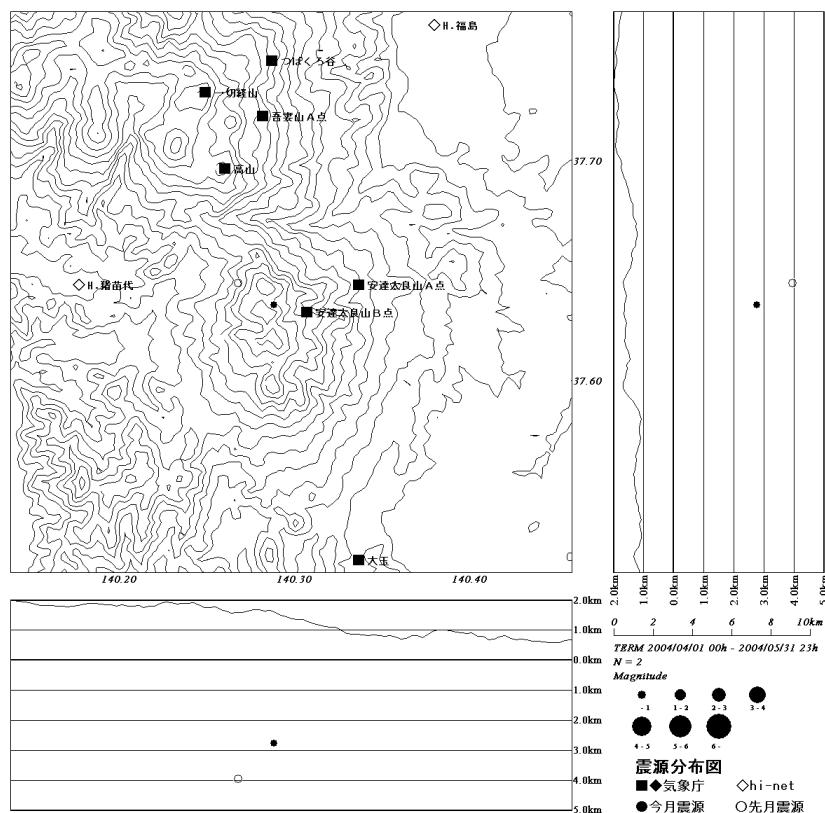
GPS基線長変化図（2002.1～2004.5）

安達太良山 活動一覧

2000/01/01～2004/05/31



※2002年2月以前は定時及び隨時観測データ。2002年3月以後は収録データにより全時間を精査。

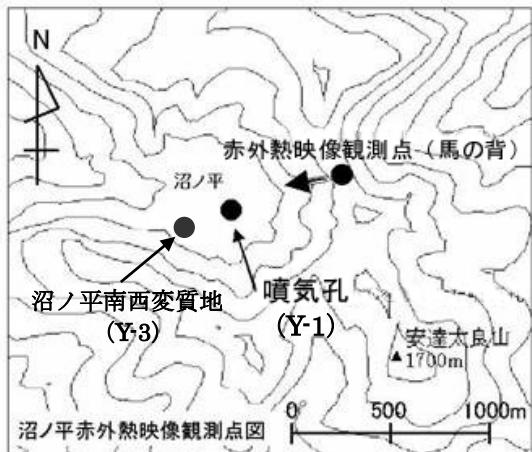


安達太良山震源分布図(2004.4.1～2004.5.31)

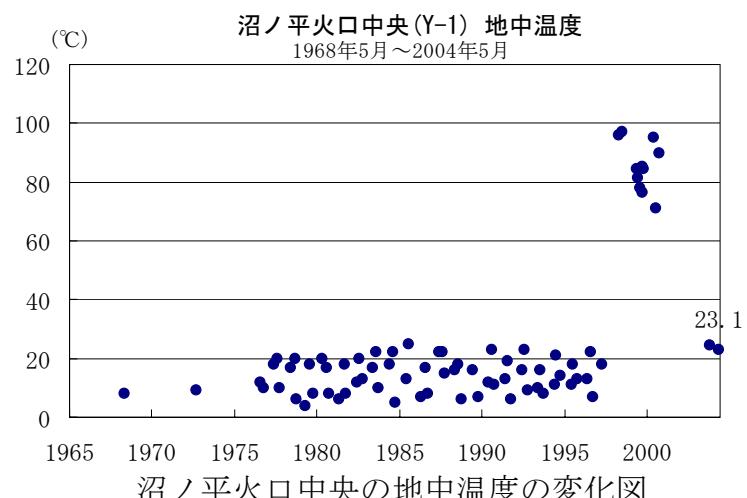
現地観測の状況

5月19日に沼ノ平火口付近の現地観測を実施しました。赤外熱映像装置による観測では、引き続き沼ノ平南西変質地(Y-3)付近に地熱の高い領域が解析されましたが、範囲は前回（昨年10月17日）観測時と比べて変化はなく、噴気温度も96.6°C（前回96.6°C）で変化はありませんでした。

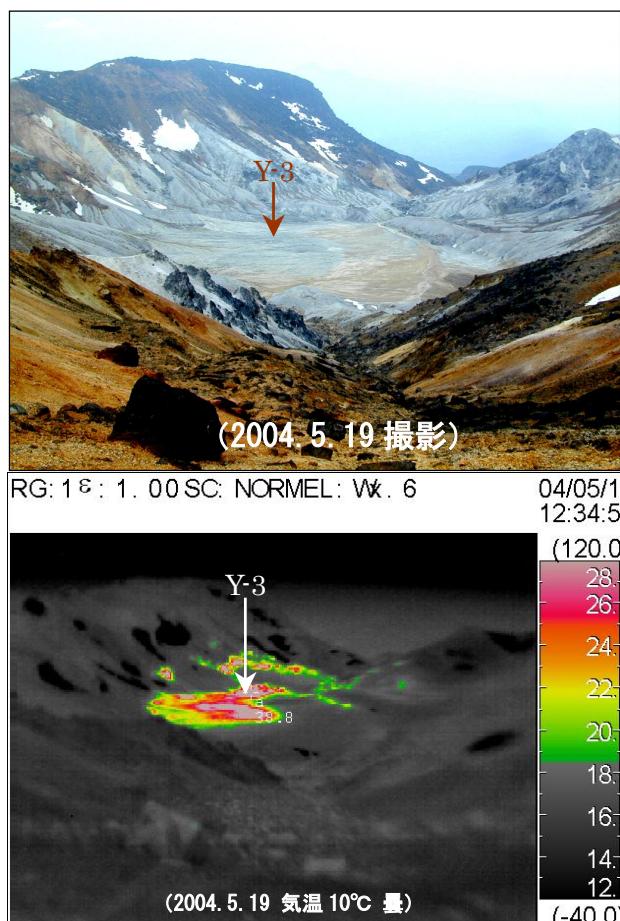
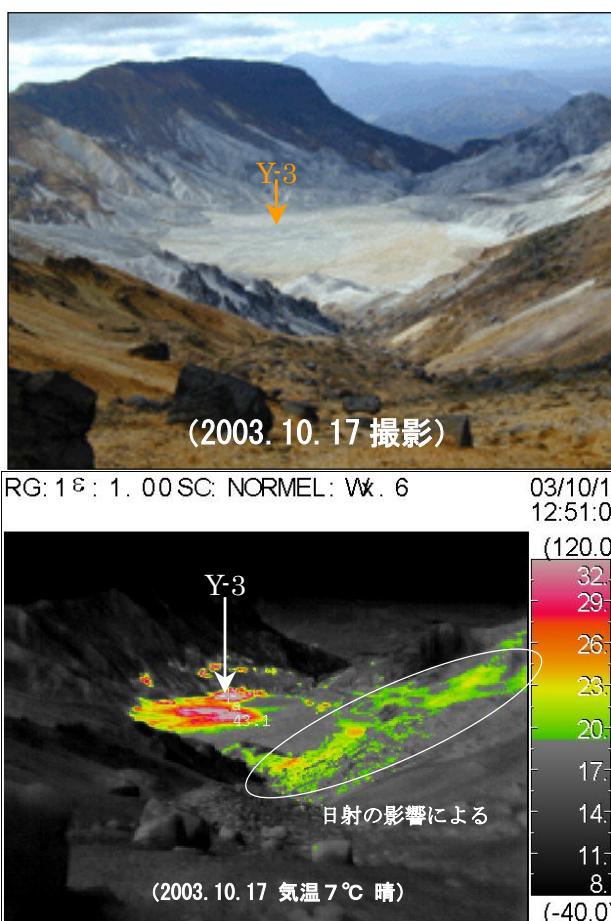
また、火口中央の地中温度も23.1°Cと前回同様に1998年以前のレベルに戻っており、付近の噴気は停止していました。



沼ノ平赤外熱映像観測点図
(国土地理院 数値地図 50m メッシュ (標高) 使用)



沼ノ平火口中央の地中温度の変化図



沼ノ平の可視画像（上）と赤外熱映像画像（下）

※赤外熱映像で色がついている領域は周囲に比べて温度の高い領域（地熱地帯）を示しています。

なお、昨年10月熱映像画像の右側斜面は日射の影響によるものです。